

## 平成 27 年度 同好会事業報告

道徳教育 同好会    世話係名 湯本 和子    会長名 堀川 博光

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	発足会，活動計画立案	5
( 6 月 7 日 )	( 長野県道徳教育学会役員会① )	2
6 月 1 9 日	第 2 回同好会	2
7 月 3 1 日	夏期講習会 「道徳教育について学ぶ」 講師 ( 三輪小学校教頭 松谷かおる先生 )	8
9 月 2 日	同好会内授業公開 ( 栗ヶ丘小 長田先生 )	5
( 1 1 月 6 日 )	( 長野県道徳教育学会第 4 8 回長野研究大会 )	3
( 1 1 月 6 日 )	( 長野県道徳教育学会役員会② )	2
( 1 月 2 4 日 )	( 長野県道徳教育学会役員会③ )	2
1 ・ 2 月	同好会のまとめ・反省会 ( 予定 )	5 ( 予定 )

道徳教育同好会員五名は，日々の道徳教育の実践を積み重ねながら，お互いの研鑽を深めて参りました。

夏期講習会では，長野市立三輪小学校の松谷かおる教頭先生を講師としてお迎えし，「学習指導要領における道徳教育について・道徳教育の教科化について・日頃の道徳教育の実践において大事にしたいこと」などのお話を，ご講演いただきました。一般会員の先生方にもご参加いただき，道徳教育の基礎基本や，実践上の心構えについて，改めて学び直すことができました。二学期は，県道徳学会の支部代表レポート作成に向けて，同好会員内での授業公開が九月二日に行われました。その授業内容を紹介いたします。

栗ヶ丘小学校一年一組 授業者 長田みゆき教諭

主題名「できるかな」

1—(4) うそをついたりごまかしをしたりしないで，素直に伸び伸びと生活する

資料名「やすみじかんのこと」 出典：「わたしたちのみち 1」

主人公「さちこさん」は，二時間目の休み時間に，図書館へ本を返しに行こうと思っていたところを友だち二人から大縄跳びに誘われます。「早く行こう。」「三人でやらないと楽しくないし。」と促され，図書館のことは言い出せずに，仕方なく遊びに出ます。本

の事が気がかりで、浮かない顔で縄を回す主人公は、友だちから「どうしたの」と声をかけられるというお話です。長田先生は、拡大挿絵を見せ、ゆっくりと間をとって語りかけながら、子どもたちをお話に引き込んでいきました。遊びに誘われた時の気持ちを考える場面では、遊ぼうか断ろうかと迷う主人公の立場に寄り添う子どもたちの発言が出されました。中心発問では、友だち二人にきちんと話をすることができた主人公の気持ちを考え、学習カードに書いた後で、友だち二人に話ができスッキリした主人公の気持ちを次々と出していきました。授業で道徳的心情を養う長田学級から学ばせていただきました。

(会長 堀川 博光)